

【港北区】令和 3 年第 2 回区づくり推進横浜市会議員会議 議事録

開催日時	令和 3 年 6 月 11 日（金） 10 時 50 分 ～ 11 時 30 分
場 所	港北区役所 4 階 1・2 号会議室
出席者	<p>【出席議員：8 名】佐藤祐文議員（座長）、福地茂議員、 大山しょうじ議員、酒井誠議員、 白井正子議員、望月康弘議員、 大野トモイ議員、豊田有希議員</p> <p>【港北区：27 名】鵜澤区長、高嶋副区長、 北川福祉保健センター長、 椽木福祉保健センター担当部長、 奥野土木事務所長</p> <p style="text-align: right;">ほか関係職員</p>
議 題	令和 3 年度個性ある区づくり推進費執行状況について
発言の 要 旨	<p>令和 3 年度個性ある区づくり推進費執行状況について (区長・副区長説明)</p> <p>望月議員： 横浜市の LINE で展開が始まった道路損傷情報について、対応状況はどのようになっているのか。</p> <p>加藤土木事務所副所長： 今確実な数字は手元がないが、運用が始まった日には通報が 20 件近くあった。その後、日に大体 3 件から 4 件、多いときで 5 件ぐらいの通報があり、徐々に浸透してきている。同じ方が投稿しているという状況も見られ、利用されている方はかなり利用していると思われる。極端に通報の数があるわけではないが、18 区の中ではおそらく突出して通報の数が多い。</p> <p>望月議員： このシステムの中では、通報をした方に対応について返したりしているのか。</p>

加藤土木事務所副所長：

説明書きにも記載のとおり、どういうことになったかということとは返さないこととなっている。どういう形が望ましいのかということも含めて現在局で検討している。今の段階では一件一件の対応についての答えを公表はしていない。

白井議員：

35 ページでオリンピックを契機にしたコミュニティライブサイトを横浜ラポールで3日間行うという予定が立てられている。オリンピックが開催される場合、大会の感動や興奮を共有できる機会を提供するという一方で、期待をされていると思うが、オリンピックが開催されるかについて、感染の封じ込めを並行するということが問題になっており、区の主催で人が集まるような場を提供することが大変心配である。今の段階において、どのぐらいの規模で開催を計画していたのか、今のこういう状況を判断して、開催に向けてはどのような考え方をしているのかを伺いたい。

高嶋副区長：

今考えているのは、横浜ラポールが300人の会場なので、大体100人ぐらいの方を抽選で入場制限しながら入っていただいて、関連する人たちに競技の解説をしていただきながら日本戦の種目を見るというようなことを考えているが、開催の可否については横浜市全体の考え方を整理していると聞いているので、最終的にはそういったものを踏まえ開催するかを決めなければと考えている。かなり厳しいということも聞いており、実際にやるかは非常に微妙なところだと思う。

白井議員：

今のこの感染状況であれば、開催は抑制的な方向でぜひ検討してほしい。

大山議員：

区提案反映制度の対応の書き方について、職員が対応しているなど、一部対応の案件も含めて全部ほとんど丸という形になってしまっており、書き方をもう少し工夫した方が良いのではないかと問題意識を持っているのだがどうだろうか。

田中区政推進課長：

この表記については市民局の方で統一した基準で対応を書いているが、表記の基準について、やや疑問に感じるものもある。今後表記の仕方については、局の方にも懸念事項は伝えていきたいと思っている。

大山議員：

問題意識があったということを伝えてほしい。

備 考